

海外からの携行品の豚肉製品から「**アフリカ豚熱ウイルス**」が多数見つかっています！

- ・本年8月31日、フィリピンマニラ空港発羽田空港着の旅客により持ち込まれた豚肉製品（2.2kg）からアフリカ豚熱（ASF）ウイルス遺伝子及びウイルス分離が確認されました。
- ・一昨年10月以降、動物検疫所におけるASFウイルス遺伝子確認は89例目、ウイルス分離は3例目となり国内侵入の危険性が高まっています。

**豚熱、アフリカ豚熱の防疫対策に
万全を期するようお願いします。**

海外からの郵便物にもご注意を！

ご家族や外国人従業員あてに海外から肉製品が郵送されることのないよう、ご注意をお願いします。

- ・国際郵便が届いたら、肉製品等が入っていないことを確認するようお願いします。また、外国人従業員の家族等が肉製品等を送らないように、農場内で周知してください。
- ・もし郵便物内に肉製品等が入っていた場合は、速やかに下記まで届出するよう伝えてください。
- ・検査を受けていない肉製品等を、届出せず受け取ることは罰則の対象です。

詳細は「農林水産省動物検疫Webサイトでご確認ください。」

<http://www.maff.go.jp/aqs/tetuzuki/product/aq2.html>

農林水産省 動物検疫所
神戸支所 検疫課

TEL:078-222-8990 FAX:078-222-8993

京都府山城家畜保健衛生所

TEL:0774-52-2040 FAX:0774-52-2030